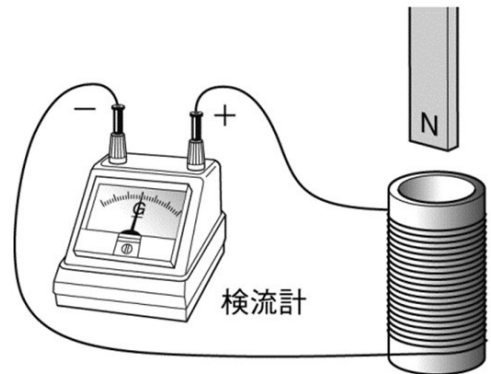


第1分野 2-13 発電機のしくみ、電流の種類

1 右の図のような装置を用意し、コイルの上端に棒磁石のN極を近づけると、検流計の針は+側にふれた。これについて、あとの問いに答えなさい。



(1) 検流計の針が0を示していることを確認し、コイルの上端から棒磁石のN極を遠ざけると、検流計の針はどうか。

[語群] から適当なものを1つ選び、答えなさい。

- [語群] ・ +側にふれる ・ -側にふれる
 ・ どちら側にもふれない

(2) 検流計の針が0を示していることを確認し、棒磁石をしばらくコイルの中で静止させていると、検流計の針はどのようになるか。(1)の [語群] から適当なものを1つ選び、答えなさい。

(3) この実験のように、コイルの中の磁界が変化するとその変化に応じた電圧が生じてコイルに電流が流れる現象を何というか。答えなさい。

(4) (3)のとき、回路に流れる電流を何というか。答えなさい。

(5) (4)を強くする方法には次の3つがある。それぞれの () からあてはまる語句を選びなさい。

1. 棒磁石を (ゆっくり ・ 速く) 動かす。
2. 棒磁石の磁力を (強く ・ 弱く) する。
3. コイルの巻数を (多く ・ 少なく) する。

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)	1.	2.	
	3.		

2 次の文中の () にあてはまる語句を答えなさい。

乾電池のように向きが変わらない電流を (①) といい、家庭用のコンセントのように向きと強さが周期的に変わる電流を (②) という。②において、電流の変化が1秒間にくり返す回数を (③) といい、その単位には (④) (記号: Hz) を用いる。

①		②	
③		④	